【抄録】

Anti-anxiety Effect of Ovary Lipid Extracted from Skipjack Tuna (*Katsuwonus pelamis*) in Rats

Katumasa Ookawa, Kazuo Mochizuki, Eiji Shida, Toshihiro Suzuki, Toshihiro Suzuki, Tomoko Ooba, Toru Matumoto, Yoshinori Hokari, Masayuki Hashidume and Hidehiko Yokogoshi

カツオ（*Katsuwonus pelamis*）の卵巣油がラットに及ぼす抗不安作用

静岡県工業技術研究所　大川勝正　望月一男　志田英士　鈴木敏博　鈴木敏博
株式会社マルハチ村松　大場知子　松本　透　保苅義則　橋詰昌幸
静岡県立大学食品栄養学部　横越英彦

The Journal of Veterinary Medical Science 69(6): 633-636, 2007

我々は、カツオ卵巣油（OLS）を投与したラットについて、高架式十字迷路試験を用いて不安水準を評価した。OLS を投与したラットのオープンアーム滞在時間は、コントロールよりも有意に長く、ジアゼパム（1.0 mg/kg 体重）投与ラットに比べては短かった。その他の指標に関する知見などから、OLS はジアゼパムほど顕著ではないが、継続的に摂取することで動物に抗不安性を付与するものであることがわかった。